

令和7年度第8回スポーツコミッション研究会
第3回自転車活用研究分科会
開催概要

○ **開催趣旨**

(一財)日本スポーツコミッション(SCJ)では、スポーツを競技スポーツのみならず、健康の維持・増進からレクリエーション、体育、余暇活動等を含む身体活動すべてと捉えた上で、スポーツの有する機能や効果を地域づくり、地域の活性化にどのように活用していくか、推進組織としてのスポーツコミッション(SC)の創設や活動内容などについて、「スポーツコミッション研究会」(SC研究会)を平成21年度以降開催してきました。

また、この研究会の一環として「自転車を活用したまちづくり、地域づくり」について、平成28年度から「サイクリズム推進研究会」、「自転車活用研究分科会」を開催してまいりました。これは、理事長をはじめとするSCJの幹部が50年近く前から、都市における自転車の利活用に関する調査研究を行ってきた歴史と実績の成果ともいえます。さらに近年では、自転車活用推進計画の策定にも関わるなど、都市部での安全な走行環境整備の実現に向けた施策検討や計画策定のみならず郊外部でのサイクルツーリズムに至るまで、幅広く「自転車を活用したまちづくり、地域づくり」に資する活動を行ってきております。

このような中で、令和4年4月から第三期スポーツ基本計画が推進され「スポーツを活用したまちづくり、地方創生」が謳われてきただけでなく、昨年9月にはスポーツ基本法が改正されるなど、スポーツをめぐる環境は大きく変化しつつあり、各種スポーツを活用したまちづくりや地域の活性化を図っていこうとする試みが発現してきています。

今年度8回目となるSC研究会は、自転車活用の分科会として行うこととし、本年4月から施行される自転車への青切符の導入に向けて自転車活用への意識の高揚やそれを活用したまちづくりなどについてお話いただくこととしました。

横浜市で自転車政策に関わっておられた石原さんから。都市交通手段としての自転車のあり方や青切符導入などについてお話しいたします。また、弊組織の研究参与で現在福島県の塙町で自転車活用によるまちづくり推進に関わる業務を担当している野地から、地方における自転車活用などについてお話しします。その後、参加者からの質疑などを含むディスカッションも行いたいと考えております。

今回はオンラインでの開催で、時間も2時間程度としましたので、ぜひ多くの方にご参加いただき、今後の活動の一助となれば幸いです。よろしくお願いいたします。

令和8年3月吉日
一般財団法人 日本スポーツコミッション
理事長 木田 悟

○ 主催：一般財団法人日本スポーツコミッション (SCJ)

○ 日時：3月18日(水) 13時30分～15時30分頃

○ 開催方式：オンライン

○ 内容

1. 主催者挨拶：木田 悟：SCJ 理事長

2. 講演1：30分

石原 従道：横浜市 都市整備局 課長、NPO 法人自転車活用推進研究会 会員

演題：都市交通としての自転車とその活用

3. 講演2：30分

野地 教弥：一般社団法人自転車キャンプツーリズム協会 代表理事、SCJ 研究参与

演題：地方における自転車の活用

4. ディスカッション：40分

—自転車活用に向けた留意点—

コーディネーター：木田 悟：SCJ 理事長

パネリスト：石原 従道：横浜市 都市整備局 課長

野地 教弥：一般社団法人自転車キャンプツーリズム協会 代表理事

5. 終了挨拶

○ 募集人数：30名程度

○ 参加費等：<SC協議会会員> 無料

<SC協議会会員外> 3,000円

○ 申込先：3月16日(月)までに info@sportscommission.or.jp へお申し込みください。

3月17日(火)に、お申し込みのメールアドレスへURLをお送りいたします。

○ 相談会：スポーツコミッションの創設や今後の活動、地方創生事業の提案等をお考えの自治体や課題を抱えるSCの方々を対象に、オンラインでご相談に応じます(3月19日(木)午前を予定)。

ご希望の方は kida@sportscommission.or.jp にご連絡ください。

○ 問い合わせ：今回の研究会に関するご質問は、info@sportscommission.or.jp までご連絡ください。